

議事要旨	
<p>議事（１）ふるさとバス別院コースのフリー乗降の導入について 報告（１）令和３年度市民ノーマイカーDay 事業について 報告（２）ＪＲ西日本嵯峨野線ダイヤ改正について 報告（３）公共交通対策特別委員会での協議事項について</p>	
議事（１）ふるさとバス別院コースのフリー乗降の導入について	
委 員 （京都運輸支局）	地域公共交通網形成計画の取組みのひとつである高齢者等の交通弱者への対応として、関係者との協議が整っているようであれば進めていただいて問題ない。
委 員 （地元市民の代表）	導入していただき大変有難い。利用出来るように地域住民にも案内したい。
委 員 （利用者の代表）	西別院町でもフリー乗降が既に導入されて大変助かっている。
会 長	議事（１）については承認でよろしいか。
委 員 （全 員）	異議なし。
報告（１）令和３年度市民ノーマイカーDay 事業について	
会 長	アンケートを取られて率直な市民意見を聞くことが出来たことは、大きな成果になったと思う。アンケート結果は、京阪京都交通さんと共有され、より使い勝手のよいものにしてもらいたい。利用された方は、買い物やレジャーでの利用も多かったのもので、普段利用の促進にもつながったのではないかな。
委 員 （京阪京都交通）	この取組みをきっかけにバスの良さをわかってもらえれば有難い。京都サンガF.C.がJ1に昇格したが、試合の日にはなるべく公共交通機関を使っていただいで、自家用車の利用を控えてもらえればと思う。
会 長	自家用車で試合観戦に来られる方に対して、鉄道やバスなどの公共交通機関の利用に転換してもらえよう、市としても取組みを続けてもらいたい。
報告（２）JR西日本嵯峨野線ダイヤ改正について	
会 長	沿線市民のどれだけのの方に影響があるのか、改正後の状況を把握することが大事かと思う。影響が大きければ、別途方策を考えていかなければならないかもしれない。

<p>委員 (市長が指名する職員)</p>	<p>J Rからは新幹線の収入を赤字の在来線へ補填していたが、コロナで新幹線の収入の落ち込みが大きく在来線を減便せざるを得ない状況になったと聞いている。今回の減便は、利用者の少ない亀岡以北の日中と夕方の本数が多い時間帯で減便となったが、市議員、南丹市や京丹波町と一緒に要望に行く中で、当初の減便を緩和出来る状況になった。</p>
<p>委員 (利用者の代表)</p>	<p>京都サンガ F.C. 試合日の増便計画はないのか。駅構内やのどかめロードに人が溢れて事故が起こることが気になる。</p>
<p>委員 (市長が指名する職員)</p>	<p>試合日には、列車を増便・増結して最大限の輸送体制を整えていくと聞いている。車両は8両が最大で1時間に6、7本の運行になるが、ホームからの転落防止のために反対側にも車両を停車するなどの対策やのどかめロードの入り口で通行制限をかける計画も予定されている。</p>
<p>報告(3) 公共交通対策特別委員会での協議事項について</p>	
<p>委員 (利用者の代表)</p>	<p>山間地においては、運転免許返納や高齢者が運転する危険性も考えてふるさとバスで貨客混載が出来ないかと何年も前から提案しているが、議会で貨客混載の協議はされていないのか。</p> <p>市と事業所が提携して、利用者が朝の広告を見て注文し、バス停まで注文した商品を取りに行くかたちで検討をお願いしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>福知山で日本郵便と貨客混載を実施された事例はあったが、時間帯などが合わず一昨年中止になったと聞いている。亀岡市で実施する場合においても他市の事例からすると課題も多くあると考える。</p> <p>令和2年度に京都タクシーさんにご協力いただき500円の買い物支援タクシーを福祉部門で実施し、65歳以上の高齢者の方に好評で312名の方の利用実績があった。</p>
<p>会長</p>	<p>荷物を出してくれる事業所などのお店側と受け取る側がうまく出会わないといけない。また、集金や荷崩れなどの課題もあるが、実施したい意向がある事業所と相談されてはどうかと思う。</p> <p>オンデマンド交通を導入する際に気を付けないといけないことは、利用者がどこにいるのか、使いやすいものなのかなどマーケットをしっかり把握してから実施しないと意外と利用者が少なかったということになり、具体的に需要がどこにあるのか、車両や路線などもよく検討する必要がある。</p> <p>亀岡市でもふるさとバスのエリアだけでなく、交通空白地もあり行政の優先順位としてはそちらの地域が高いと思うので、市議会の方とよく議論する中で人的資源や予算の効果的な使い方を考えてもらいたい。</p>

以上